

# KIITO:

## 展覧会「FormSWISS」神戸展 オンライントークイベント開催

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりトークイベントを開催いたします。



デザイン・クリエイティブセンター神戸は、現在進行形のスイスのビジュアルコミュニケーションデザイン（グラフィックデザイン、タイポグラフィ、モーショングラフィックスなど）と、そのデザインの思考やライフスタイルそして彼らの思想にフォーカスしたデザインの展覧会「FormSWISS (フォーム・スイス)」を開催します。

この度、展覧会の関連企画としてトークイベントを開催する運びとなりましたのでご案内いたします。

・トーク1「未来をつくるデザイン」日時：2021年3月12日（金）19:00～〈オンライン開催〉

開幕前夜に、本展企画者であるデザイナーと会場設計を担当した建築家が語り合うトークイベントをオンラインで開催します。本トークでは、デザインプラットフォームを立ち上げた経緯や活動コンセプトを伺い本展に込めた思いについてお話しします。

出演：丸山新（デザイナー・&Form 代表）、中村竜治（建築家・中村竜治建築設計事務所）

・トーク2「デザインと視点」日時：2021年3月13日（土）19:00～〈オンライン開催〉

プロダクトデザインとビジュアルコミュニケーションデザイン、それぞれの専門性から見えるもの。北欧とスイス、それぞれに海外経験を持つふたりが日本のデザイン、教育、暮らし方などデザインの視点についてお話しします。

出演：熊野巨（プロダクトデザイナー）、丸山新（デザイナー・&Form 代表）

モデレーター：永田宏和（KIITO 副センター長）

参加：無料

申込み：Webサイト (<https://kiito.jp>) からお申込みください。

※開催日が近づきましたら視聴用の URL をメールにてお知らせします。

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸

## ゲストプロフィール

### 丸山 新 (デザイナー・&Form 代表)

1978年生まれ。Benetton社主催によるFabrica招待生を経て、渡英。Central Saint Martins美術大学コミュニケーションデザイン科卒業。英国にてPhaidonの装本等で活躍するハンズ・ディエター・ラハイトに師事後、南スイスへ移住。市立美術館のアートディレクターとして国内外にて数々の展覧会告知物、展示デザイン、キュレーション等を手掛ける。州立大学Supsiのデザイン・コラボレーターを経て2012年帰国し、&Formを設立。多岐に渡るプロジェクトを手がける。グローバルデザインプラットフォーム「Form」主宰。www.andform.jp/www.formtokyo.com



### 中村 竜治 (建築家・中村竜治建築設計事務所主宰)

1972年長野県生まれ。東京藝術大学大学院修士課程修了後、青木淳建築計画事務所勤務を経て、2004年中村竜治建築設計事務所を設立。主な仕事に、へちま (サンフランシスコ近代美術館、ヒューストン美術館収蔵)、とうもろこし畑 (東京国立近代美術館「建築はどこにあるの? 7つのインスタレーション」)、JINS京都寺町通、神戸市役所1号館1階市民ロビー、Mビル (GRASSA)、FormGALLERY、FormSWISS東京展会場構成など。著書に「コントロールされた線とされない線」LIXIL出版。主な受賞にJIA新人賞、京都建築賞優秀賞、GOOD DESIGN AWARD BEST100など。



### 熊野 亘 (プロダクトデザイナー)

2001-08年にフィンランドへ留学、ヘルシンキ芸術大学 (現アールト大学) 大学院を卒業後帰国、2008年よりJasper Morrison Tokyo Studio代表を務める傍ら、2011年にデザインオフィス"kumano"を設立し、木工デザインを中心に、国内外のインテリア、家具、プロダクトデザインやプロジェクトマネージメントを手掛けている。2021年より、武蔵野美術大学准教授に就任。



Photo by Sohei Oya

#### 「FormSWISS」神戸展

会期：2021年3月13日 (土) ~3月28日 (日)

休館日：月曜日

時間：11:00~19:00

観覧料：無料

会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) ギャラリーC、プロジェクトスペース2B

主催：&Form LLC、デザイン・クリエイティブセンター神戸

共催：在日スイス大使館、スイスへのとびら

協力：竹尾、大洋印刷、ルフトツーク、ラナグラム 後援：東京タイプディレクターズクラブ、アイデア編集部

#### 開催に際してのご案内

※ご来場の際にはマスク着用など、感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催時間や入場時の受付方法が変更となる場合がございます。来館前に最新情報をご確認ください。

※社会状況に応じた安全な方法にて開催いたしますが、新型コロナウイルスや天災などの要因により止むを得ず中止・延期する場合がございます。

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9時~21時 入館料無料 休館日 | 月曜 (祝日または振替休日の場合はその翌日) WEB | <https://kiito.jp/>

## 展覧会関連情報

THINK OF THINGS（ココヨが運営するライフスタイルショップ&カフェ）がセレクトしたココヨの定番ノート3種を、「FormSWISS」に登場したトップデザイナー3組がリデザインしたオリジナルコラボレーションノートを製作し、販売します。また、FormSWISS オリジナルTシャツ、トートバックや雑誌「アイデア」（FormSWISS 連載号）の販売も行います。

### ●Form×THINK OF THINGS オリジナルノート

#### GO SOLO — A notebook for lonely times : Re-designed by Swiss Typefaces

発売から60年以上のロングライフデザインのココヨの定番ノート「測量野帳」をリデザインしたのは、アメリカ版VOGUEの見出しやSKY SPORTSのフォントなどを手掛け、各国のデザイナーたちが使用する書体として世界中から注目されている新世代の書体デザインスタジオ、Swiss Typefaces（スイス・タイプフェイスズ）。日常生活から得たデザインのアイデアを書き留める小さなメモ帳を普段から愛用している彼らだからこそ、機能的で持ち歩くのにもワクワクするような測量野帳ができました。



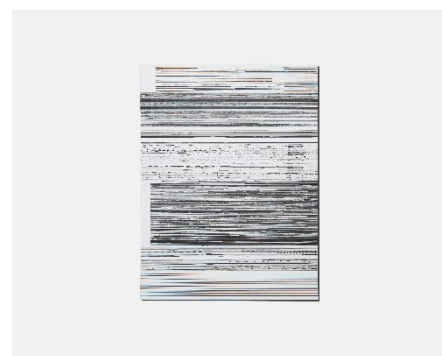
#### Love : Re-designed by Hubertus Design

1975年の発売以来、機能性のあるノートとして日本人なら誰もが使ったことのある「キャンパスノート」。リデザインを依頼したのはスイスのデザイン賞で最も権威のあるヤン・チヒョルト賞を2019年に受賞したJonas Voegeli（ヨナス・フーゲリ）。スイスで最も美しい本をつくるデザイナーであり、チューリッヒ芸術大学のデザイン学科の学部長も務めるヨナスならではの遊び心が感じられるステーションナリーをお楽しみください。



#### 1914 pages : Re-designed by Kasper-Florio

メディアへの露出を嫌い、その姿は謎に包まれていながらも新鋭的で質の高いデザイン性からスイス国内のデザイナーたちの間で最も注目を集めるスタジオの一つ、Kasper-Florio（カスパー・フロリオ）。スイスの伝統的なデザインの系譜を踏襲しつつ、次世代の新たなスイスデザインを感じさせてくれる彼らには、考えやアイデアをまとめるためのレポートパッドをリデザインしてもらいました。



### ●FormSWISSオリジナルTシャツ、トートバック

出展デザイナーたちによる「Form = かたち」をそれぞれに表現した、タイポグラフィカルなオリジナルデザインのTシャツとトートバックをそれぞれ9タイプずつ販売致します。※展示会場だけの限定販売。数量限定。



### ●雑誌「アイデア」

FormSWISS について掲載されたバックナンバーを会場にて販売いたします。